

アナと雪の女王 by ステージ CPJ

ステージ CPJ が英語で生み出す魔法と夢の世界，感動の名作，Disney「アナと雪の女王」の世界がここに。



STORY

女王エルサは幼い頃から人にはつかえない力をもっていた。
それは雪を生み出す「魔法」。
けれど、それは彼女を苦しめ、孤独にさせるものだった…。

エルサの妹アナは明るく楽観的で、大胆な行動の持ち主。
彼女はとある国の王子ハンスと恋に落ち、結婚を約束する。
しかし、姉のエルサはそれを認めず、喧嘩に、やがて、魔法の力をつかってしまう
魔法の力で国を氷漬けにしてしまったエルサは雪山にこもる。
自らの手で姉の秘密を暴いてしまったアナは雪山にあるエルサの氷の城を目指す。
それが妹の使命だから…。

世界を元に戻すのは真実の愛。

ハンスの剣がエルサに振り下ろされたとき、
姉と妹のいつくしむ心が
魔法を溶かす。
それが真実の愛だから……。



◀出会った直後に恋に落ちたアナと
ハンス王子。様々な共通点を持つ二人は
結婚を約束する。



▶結婚のことでエルサと喧嘩になったアナはエルサの
魔法を隠す手袋を取ってしまう。アナに秘密を暴かれた
エルサは城を去る。



◀エルサを連れ戻し、国を元に戻すアナの使命を助ける
山男のクリストフとエルサが作った雪だるまのオラフ。
オラフは夏に憧れ、「憧れの夏」を英語で歌う。



◀アナはエルサのもとに
辿り着く。しかし、
エルサの魔法によっ
てけがをしてしまう。



▲魔法の力をとくためにクリストフの
友人のトロールが彼らに助言する。



凍り付くアナ

けれど、エルサのアナを想う真実の愛が魔法を溶かす…



PJ 長へインタビュー！

一 感想を

三年間で一番いいものにできたと思う！

一 嬉しかったことは？

前日、自分が泣いたとき、PJ の皆が駆け寄ってきてくれたこと

一 来年頑張る後輩に一言！

来年期待しています。君たちの実力はよ〜く知っているから！

セリフが全て英語のステージ CPJ の劇。PJ 長が三年間で一番いいものにできた、と語るように、今年のレベルはとて高かったです。毎年、課題になっていたスライドに映し出される日本語訳がセリフに追いついていないという課題は今年、改善されていて、英語が分からない人でも楽しむことが出来ました。英語、そのものも自分達で英語にしたもので、カタコトではなく、誰でも聞き取りやすいレベルの高い英語でした。レベルが高いといえば、背景もそうです。ただきれいな絵をかくだけでなく、場面の雰囲気に合わせて色をセレクトしたりしていて、場面の緊迫感などがより伝わってきました。

この PJ はメンバーの絆も深いようで、藤華祭が終わった今、PJ 長は「ステ C のメンバー全員に会いたい。全員で集まりたい。」と何度も何度も口にしていました。

そんな PJ 長が会いたがっている一・二年生が来年、新たなメンバーで英語劇を作るはずです。三年間で一番という今年の劇を来年、超えるのでしょうか。PJ 長が涙を流すほどの深い絆は生まれるのでしょうか。来年も楽しみですね。